

平成22年2月10日

各位

上場会社名 日清紡ホールディングス  
 代表者 取締役社長 鷗澤 静  
 (コード番号 3105)  
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員事業支援センター長 竹内 伸二  
 (TEL 03-5695-8846)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	238,000	3,000	7,500	500	2.74
今回発表予想(B)	238,000	3,000	8,000	1,000	5.50
増減額(B-A)	—	—	500	500	
増減率(%)	—	—	6.7	100.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	286,166	407	7,150	△1,285	△7.08

### 修正の理由

持分法適用会社における自動車部品等の販売が好調であることなどから、持分法による投資利益の増加により経常利益は従来の予想を上回る見込みとなりました。

また、平成22年1月28日に公表しましたとおり、繊維事業において、海外生産の拡充と国内生産の大幅縮小を軸とした抜本的な再構築を実施するため、特別損失として、廃棄が見込まれる製造設備等の減損損失約20億円を織り込みました。また、子会社の組織再編(合併)に伴う費用として特別退職金など約10億円を同じく特別損失として織り込んでいます。

一方、平成21年11月26日に公表しましたとおり、ブレーキ事業の米国子会社の統合が完了し、投資に係る清算損失(過年度計上済)が確定する見込みとなり、税効果を見直し、法人税等調整額△28億円の計上による税負担の減少を織り込みました。

以上の理由により、前回公表の業績予想を上回ると見込まれますので、平成22年3月期通期の連結業績予想を修正いたします。

(注)この資料に記載されている業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在で得られた入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績はさまざまな要因の変動により予想数値と異なる可能性があります。

(本件に関する問い合わせ先)

日清紡ホールディングス IR広報グループ 牧尾・橋本 TEL 03(5695)8854

以上